



上村

上村淳之「月夜」昭和33年(1958) 当館初展示 松伯美術館蔵

ATSUSHI



上村淳之「夕日に」昭和56年(1981) 松伯美術館蔵

追悼 淳之展 第Ⅱ期

鳥たちの世界

学生時代から晩年まで

2025年 8月9日(土)～10月19日(日)

【休館日】月曜日(ただし、月曜日が祝日、休日の場合は開館し、翌火曜日が休館)

【開館時間】10時～17時(入館は16時まで)

【入館料】大人〔高校生・大学生を含む〕820円、小学生・中学生410円

【主催】公益財団法人松伯美術館、毎日新聞社

松伯美術館
SHOUHAKU ART MUSEUM



〒631-0004 奈良市登美ヶ丘2丁目1番4号 Tel.0742-41-6666

館長 水野 収による美術講演会 9月21日(日) 14時から15時

学 生 時 代 から 晩 年 まで

第Ⅱ期

鳥たちの世界

松伯美術館開館以来、館長をつとめてきた上村淳之(1933～2024)が令和6年11月に逝去しました。もの心つく頃から父松篁が飼っていた小鳥や鶏の世話をするのが大好きだった淳之は、京都市立美術大学在学中から、祖母松園の没後空き家となっていた喉禽荘に移り住み、鳥の飼育を始めました。三回生までの課題制作をおえると、東洋画と西洋画の違いを考えつつ花鳥画を志します。以来、東洋独自の絵画空間を追求し続けた淳之は、松園、松篁と同じく文化勲章を受章しました。これまであまり展示する機会がなかった、空間処理に悩んでいた若かりし頃の作品から、晩年までの上村淳之の作品を、当館初展示のものを含めてご覧いただきます。



上村淳之「鳥A」 昭和45年(1970) 当館初展示 松伯美術館蔵



上村淳之「沼」 昭和35年(1960) 当館初展示 松伯美術館蔵



上村淳之「熱国月明」 昭和42年(1967) 松伯美術館蔵



上村淳之「水辺の四季」 平成21年(2009) 松伯美術館蔵



上村淳之「四季花鳥図」 大阪新歌舞伎座緞帳壁画 平成22年(2010) 近鉄グループホールディングス株式会社蔵(松伯美術館管理)

松伯美術館

SHOUHAKU ART MUSEUM

松伯美術館「友の会」会員募集中!

無料入館ほか様々な特典をご用意、皆さまのご入会をお待ちしております。



松伯美術館は、Googleが提供するGoogleArts&Cultureに参加しています。当館所蔵作品の高解像度画像や360°のパノラマ画像「ミュージアムビュー」で館内の様子をご覧いただけます。

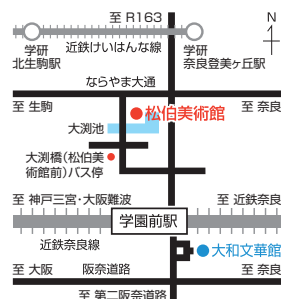
<https://artsandculture.google.com/>

shohaku 検索

交通のごあんない

近鉄奈良線「学園前駅」北口バスターミナル⑤・⑥番のりばよりバス約5分、「大洲橋(松伯美術館前)」下車、大洲橋を渡った右側。※駐車台数に限りがあるため、「電車・バス」のご利用をお願いします。

館長 水野 収による美術講演会
9月21日(日) 14時から15時 松伯美術館講義室
【定員】当日先着 約30名(予約不要)



入館者プレゼント

追悼 上村淳之展 第Ⅱ期
学生時代から晩年まで
—鳥たちの世界—

開催記念クリアファイル

本展覧会開催期間中、
ご入館の皆さまに「四季花鳥図」を
デザインしたクリアファイルを
プレゼントします。

※お一人様一部、無くなり次第、終了。

第Ⅱ期

松園 特別展示



「初秋」 田淵ホールディングス株式会社蔵